

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

2025 年 9月5日 (金)

田中ナースリー若宮保育園

1・活動のテーマ

《テーマ》 多文化理解を軸にした探究活動

2・テーマの設定理由

- ① 子どもたちに異文化への興味や寛容性、他者尊重の心を育む。
- ② 活動を通して、自分の身近なものを入り口に世界に興味を広げていてほしい

3・活動のスケジュール

活動時間：

- 2025 年9月5日 (金)
- 場所：ひろば
- 参加人数：子ども 10 人と大人 2 人
- 活動内容と流れ：

時間	活動
14:00 ~ 14:30 (30分か45分) (環境設定)	① ジェンズを遊ぶ： 中国での伝統遊びジェンズを遊ぶ <ul style="list-style-type: none">● ジェンズの由来を説明する。● 子ども達の練習時間● ジェンズを挑戦してみる！一回足で蹴ると成功！
チーム対抗戦； カードエリア	② ジェンズと国旗カルタカードの挑戦ゲーム： チーム対抗戦：
(A) ○ (B) ○	
○ ○	● 子どもたちに2列に並んでもらう。
○ ○	● 各チームは1人出て、カードエリアの前に立って、順番に国名を読む。
○ ○	● 他のチームメートは1回ジェンズをしてから早歩きでカードエリアへ行って、カードを取る。
○ ○	● カードを読み終わった子どもが列の一番の後ろへ行って、次の人が前に出て国旗カードを読む。
	● 最後、一番早いカードがなくなるチームが勝ち。

4. 活動の為に準備するもの

- 国旗カード 40 枚
- ジェンズ 12 個
- ジェンズの説明の画像



「ジェンズ」とはベトナム、と中国大陆の周りの地域でする羽根蹴りゲームだ。

体の様々な部位（足首、膝など）を使ってボールを蹴り、落とさないようにする。

5・探究活動の実践

【活動前】

子どもたちに今日の活動について説明した。今日の多文化の体験は中華文化の伝統遊び「ジェンズ」だった。この遊びは足でジェンズを蹴って、一人蹴ってもいいし、友たちと一緒に蹴ってもいいと伝えた。また、子どもたちにも遊ぶ時の安全面について、もし周りに他の子がいたら、距離を取ってジェンズを蹴るのも伝えた。話が終わってから、子どもたちに一人ずつジェンズを配った。

【活動中】

子どもたち真剣にジェンズを蹴る姿が見られた。最初できなかつた子どもたちは何人がいたが、諦めずに足首で練習して成功した。子どもたちはとても喜んで「できた！」「2回、3回できた！」と言った。また、子どもたちは自分の考えで他の遊び方を展開し、膝や頭を使って、ジェンズを蹴ることになった。

【活動後】

ジェンズの練習が終わった後に、子どもたちに今日の活動について感想を言ってもらった。子どもたちはどんどん手をあげて「楽しかった！」と言った。先生が「どこが楽しかったの？」と聞いて、「蹴るのが楽しい！」「2回、3回が出来たのは楽しい！」という答えがもられた。

6・活動の様子（写真など）



7・振り返り（気づきなど）

- 今回の活動は園児にとってとてもいい体験になった。子どもたちはジェンズに対してとても好奇心を持って、積極的に練習の姿が見られた。
- 今回の活動で、エピソードがあって、ジェンズを最初に出来なかった子どもがいて、悔しくて泣いたが、沢山練習して、最後ジェンズを出来るようになった。
- 今日の活動の時間が短いため、元々の遊びの展開ができないが、子どもたちは外国の遊びに対してとても興味深く真剣に練習した。